



9月15日～10月14日

かわらんべ講座

詳細はコチラに掲載しています



トノサマバッタに
ジョウリョウバッタ
オンプバッタ
コバネナゴ
ツチナゴ
ヒナバッタ
クササリ・サササリ
など バッタいっぱい

9/27
53名

秋のバッタたんけん



秋は草原の虫たちの季節
バッタの種類さがしと
バッタ飛ばしに夢中にな
りました

競技②
バッタ飛ばしの
飛行時間



競技①
バッタの種類
さがし



満点の
100点だね



主審の先生が
種類を判定中
種類で得点が
決まります

10/11
19名

川のかたちと災害

三面で
紹介

みんなで
流域治水
④

川の洪水に関する川のは
たらきや地形・地質につい
て実験や実物で学びました



川のはたらき
実感できたね

9/20
31名

池のがいらい生物たいじ

三面で
紹介

池に新たな脅威 外来種のコイを退治 なんと 巨大魚 現る！



今年は コイの
追い出し作戦！

中秋の名月の一日前の月を眺める
予定でしたが あいにくの雲
お月見団子で気分を味わいました

10/5
30名

名月のお月見



月は見えずとも
月の学習は
しっかり
やりました



あいにくの雲で
名月の姿は見えず



なので室内で
お月見だんご
づくり

9/25
16名

草木染め

毎年いろんな草木や花実の煮汁で布を染めて それぞれの良さを楽しむこの講座
今年は 山ブドウ・クルミ・メランポジウム・マリーゴールドで染めてみました



10/2
18名

絵手紙

一字に思いを含め
色合い豊かに彩色



ご利用いただきました リクエスト講座

9月15日～10月14日
のようす

学校の授業支援・親子レク・地区行事など
園・学校・各種団体からの要請を受けて
ご依頼団体と一緒に企画・運営する講座です
【注】表示した人数は児童数・生徒数ですが、
一部はスタッフなども含まれます
(また、一部は申込時の予定人数の場合もあります)

●上村小学校・和田小学校 1・2学年 11名 9月26日(金) 小川の生きもののさがし



●阿智第三小学校 1・2学年 清内路小学校 1・2学年 21名 10月3日(金) 虫あつめ 川の生きものさがし



●高陵中学校 総合学習1-3学年 70名 10月9日(木) 外来生物の現状と対策について



●阿智第一小学校 1学年 19名 9月17日(水) 小川で魚とり



●富草小学校 1・2学年 15名 9月30日(火) 川の生きものさがし アクアリウムプレート作り



●飯田市赤十字奉仕団 バイク分団 6名 10月5日(日) 三六災害について



●伊賀良保育園 年長 32名 10月10日(金) 川で生きものさがし 石ころアート



●三穂小学校 1学年 7名 9月18日(木) 石ころアート



●千栄小学校 クラブ活動 7名 9月30日(火) 身近な生きもの観察



●2025伊那市環境展 天竜川上流河川事務所の出展支援 10月5日(日)



リクエスト講座のお申込みについて

- 日程だけは早めにご連絡ください
先約がなければ【仮予約】として受け付けます
- 内容等の詳細を講師と調整して
当館様式の「利用申請書」を提出
いただくと【予約が確定】します
- 土曜日は午後なら受付可能な日
があります(午前は不可)
- 日曜日は基本的にリクエスト講座
を受け付けていません
- 月曜日と祝日の翌日は休館のため
リクエスト講座は受付不可です

10/5 天竜川ミニミニ水族館を出展 【2025伊那市環境展】 会場：上伊那クリーンセンター(伊那市富県)

天竜川上流河川事務所さんと一緒に天竜川の生きもの
の展示しました。みて・さわって、川の生きものたち
とそれを育む水環境を知っていただきました。



みんなで流域治水 水災害を川のはたらきと地形・地質から考える 【川のカタチと災害】 10/11 18名

■講師：村松 武 さん(飯田市美術博物館)・かわらんべスタッフ ■会場：かわらんべ・天竜川

水災害は、川のはたらきや地形や地質が関係する自然が起こす災害です。つまり、水災害について知るなら自然を知ることが大事です。そこで今日は川のはたらきや地形・地質を天竜川で観察したり、砂と水で実験したりしました。過去の災害によってできた土地に今暮らしている私たちですので、自然が起こすこのはたらきのことを忘れないでいましょう。

【川のはたらき】 けずる・はこぶ・ためる

天竜川がはこんできておいていった砂

急にせまくなるこの地形も水災害をおこします

川がせまくなる「きょうさく」水災害をおこす【地形ちけい】

【地質 ちしつ】 今もうごいている大地

石のしゅるいでどこかはこばれてきたのかわかります

花こう岩風化ふうかしてすれやすくなります

雨をふらせると地面がけすれて水といっしょに流れてきましたこれが土石流(どせきりゅう)です

こうなると「土石流」に加えて「地すべり」もおこります

もっとふらせると水がしみこまずに流れてきます

【じっけん】 雨をたくさんふらしたら大地はどうなる？

※かわらんべスタッフが担当しました

カンタンなじっけんそうちで水災害をたしかめよう

川のながれが山からはこんできた石

運ばんはこぶ

天竜川の強い流れが岩をけすってきたミソ

しん食けずる

天竜川の大水の時にはこんなにはなれた場所にもドロをおいていく

水辺の楽校 いっしょに川づくり なじみのコイも ここでは外来生物 困った生き物

『いっしょに川づくり』で生きものとすみ場所環境を改善中 9/20 31名

伊那谷では昔からなじみの魚の【コイ】
コイのうま煮(甘鍋煮)など、お祝い席や正月などの おめでたい時の食べ物の筆頭として郷土料理の花形でした。昭和の時代、天竜川沿いの平地ではコイの養殖が盛んで、地域の大事な産業にもなっていて、伊那谷では最もなじみ深い魚の代表でした。また、今でも「鯉のぼり」や「錦鯉」に「掛け軸の絵」など、日本人とコイとの関係は いかに身近であるか想像できます。
しかし、最近コイを食べる習慣がすたれ、さらにウイルスの病気が広がってコイを自由気楽に扱えなくなり、ますます疎遠になりました。そんなコイに降りかかった次の試練が「外来生物」の格付け。最近なってもともと日本にいた在来種のコイは琵琶湖の深くなど一部の場所にしか残されていないことがわかり、広く見かけるコイは食用養殖のために外国から持ち込まれた外来生物として扱われるようになり、なじみのコイのイメージに大きなダメージです。
かわらんべの池では15年前に30〜40センチほどのコイが4匹いて、毎年何匹かづつまでは放してをくり返してきました。コイに住んでもらうことにした理由は、サリガニやウシガエル、オタマジャクシを食べて減らしてくれるかも？ と期待していたためです。しかし、どうやらもっと食べやすい大事なヤゴや小さな水生昆虫をへらしているようなので、今回、大がかりな仕掛けや大アミを準備し、満を持して【コイの追い出し作戦】を敢行しました。

講座でとった魚としては過去最大

20年間でたまったドロもたたかいました

【注】 長野県内水面漁場管理委員会では、コイヘルペスウイルス(コイの病気の蔓延防止の措置としてコイの生きたままの移動を禁止しています。同じ川で引っ越しさせる場合も、その方法や場所が適当かどうか、生きものや環境、生き物に関する法律に詳しい人の判断が必要です。

作戦開始 意気込む参加者たち

今回の作戦の参加者たち

つかまえたコイは大きいのが9ひきで、小さいのも数ひきいました。最大は73センチで、60センチ級が3ひき、50センチ級が4ひき、40センチ級が1匹でした。みんなのはたらきで作戦はみごとに成功！つかまえたコイはすべて池のすぐ下流に逃がしてあげました。来年、ヤゴやゲンゴロウが増えてくれることを願いましょう。

10/12 「伊那谷自然友の会」の観察会に協力

阿智村を流れる川の源流部でミネトワカワゲラというハネのないめずらしい虫さがしの観察会を担当しました。この種類の世界的な分布の南限に当たるこの地域で幼虫と成虫の姿をみることができ、大事な生息地の健全な様子を確かめることができました。

河川源流を象徴する生物 ミネトワカワゲラ

めったに出会えない成虫も オス・メスともに観察

※開催に当たっては阿智村から特別な許可をいただきました

11月かわらんべ講座 受付中

※11月の休館日は、4日(火)・10日(月)・17日(月)・25日(火)

秋の鳥を見つけよう 11/1 土

子どもと保護者 かわらんべ・水辺の楽校 午前9:00～11:00

モズやジョウビタキなどの秋の鳥たちを天竜川を歩きながら探します
開館当時から毎年続けている講座ですので、過去の結果と比較すると鳥たちの変化もわかります



- 持ち物
- ・双眼鏡(ある人)
- ・筆記用具



体験! ひなん所生活 11/15 土

子どもと保護者 かわらんべ 午前9:00～11:00

災害時の避難所生活で必要になる間仕切りやベッドを実際につくって避難所の様子を体験します いざという時に役立つ避難生活の疑似体験です ※申込で11/8焼きイモ招待します

- 持ち物
- ・避難所で必要と思われる物
- ・筆記用具



ダイコン抜きと漬物 11/22 土

子どもと保護者 水辺の楽校 午前9:00～11:00

おなじみの野菜の大根
8月にタネをまいてから
3ヶ月で生長しました
大地の恵みに感謝しつつ
大根の収穫を楽しみます
その大根を使って協力員
さんが漬け物
づくりも教えてくれます



- 持ち物
- ・軍手・長ぐつ
- ・収穫した大根を持ち帰る袋
- ・飲み物



ウォーキング 成人講座 11/20 木

・歩きに適した服装・飲み物 定員30名 午後13:30～15:30

■講座のお申込み時には、参加者全員のお名前・ご住所・お電話番号・学校名学年をお知らせください
付き添いだけの保護者の方もお申し込みください
■天候・水量などから【中止】や【変更】となる場合もあります
最新情報をホームページで確認してから来てください



子ども焼きイモ体験 11/8 土

招待者限定 通常の申し込み受け付けはおこないません 午前9:00～12:00

指定の防災6講座のどれかに参加いただいた方(家族)をご招待する特別講座

- サツマイモの収穫体験
土の中からイモを掘り出す
収穫の感動を親子で体験
- 焼きイモづくり
自分で火をおこして
たき火で焼きイモづくり



- 持ち物
- ・軍手
- ・収穫したイモを持ち帰る袋
- ・飲み物



土星のわが一直線! 11/15 土

子どもと保護者 かわらんべ屋上 夜間18:30～20:00

土星に「わ」があるの 知ってるよね
その「わ」が一直線に見える めずらしい
タイミングです 望遠鏡で見てみよう!
同時に「しし座流星群」の時期ですので
流れ星も見られるかも(?)

- 持ち物
- ・筆記用具
- ・飲み物
(以下はある人が持参)
- ・星座早見表
- ・双眼鏡



※イラストはイメージです



ザザムシをふやそう 11/29 土

子どもと保護者 かわらんべ・水辺の楽校 午前9:00～11:00

川虫のザザムシや魚のヨシノボリたちの
「すみか」をつくって魚や川虫をふやそう!
下流から石を運んできて小川の川底に入れます
さあ みんなでいっしょに川づくり!

- 持ち物
- ・作業できる服装
- ・軍手
- ・長ぐつ
- ・飲み物



※11月6日に予定していた「絵手紙」はお休みします

12月かわらんべ講座 受付中

※12月の休館日は、8日(月)・15日(月)・22日(月)・29日(月)～1月3日(土)

クリスマスリース作り 12/6 土

午前 午前9:00～11:00
午後 午後13:00～15:00

■持ち物: 軍手・作業の服装・剪定ハサミ(あれば)・リースを持ち帰る袋

おやすみ作り 12/20 土

■持ち物: 軍手・わら細工ができる服装 午前9:00～11:00

冬の野鳥観察 12/13 土

■持ち物: デジカメ・双眼鏡・防寒具・筆記用具 午後13:30～15:30

和紙で凧づくり 12/13 土

■持ち物: 筆記用具・防寒具・手ぶくろ 午前9:00～11:00

絵手紙 成人講座 12/4 木

■持ち物: 教材費300円・筆記用具 午前9:00～11:00

ウォーキング 成人講座 12/18 木

■持ち物: 歩きに適した服装・飲み物 午後13:30～15:30

講座へご参加いただくときのお願い事項

- 開始時刻5分前には受付をすませて会場でお待ちください
- 講座によって・季節によって 開始時間が早い場合や遅い場合があります
- 事前にホームページの「おしらせ」や講座ページを見て最新情報を確認してからご参加ください(急な変更や持ち物の追加などを掲載することもあります)